

誰もが自分らしく暮らせるまちを目指して



市政だより

皆さんは、「LGBTQ」についてどのくらい知っていますか。「聞いたことはあるけれど、あまり詳しく知らない」という人も多いのではないのでしょうか。

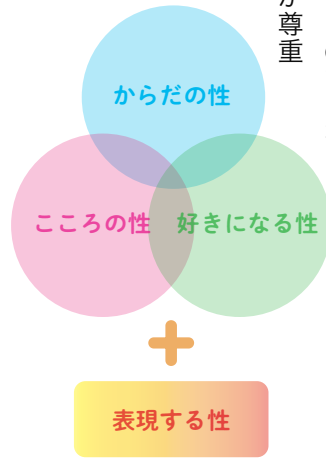
市が令和2年に実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果によると、4.4%（およそ23人に1人）が、性的指向や性自認について悩んだことがあると回答しています。今まで気付いていなかっただけで、近くにその悩みを打ち明けられない人が居るかもしれません。

今回の特集では、誰もが自分らしさを認め合い、そして自分らしく暮らせるまちを目指して、市が取り組んでいる制度を紹介します。

男女共同参画課 ☎85-4401

多様な性のあり方

最近よく聞く「LGBTQ」という言葉は、レズビアン(Lesbian)・ゲイ(Gay)・バイセクシユアル(Bisexual)・トランスジェンダー(Transgender)・クエスチョニング(Questioning)の頭文字をとった言葉で、性的マイノリティを表す総称の一つです。性のあり方は、からだやココロなど、さまざまな要素が重なり合っているため、性別や外見だけで判断できるものではなく、本人の意思が尊重されます。



LGBTQが抱える悩み

性的マイノリティの人たちの多くは、さまざまな悩みや困りごとを抱えています。

- ・ 女らしさ、男らしさを求められるのがつらい
- ・ 家族にも言えず、相談できる相手がない
- ・ 同性カップルで賃貸住宅を借りられない
- ・ 同性同士で法的な婚姻が認められていないため、社会保障が受けられない など



市の取り組み

誰もが暮らしやすいまちにするため、市では、性的マイノリティの人たちに向けた取り組みを進めています。

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

お互いを人生のパートナーとして、協力し合って生活することを約束した性的マイノリティの2人が、市にパートナーシップ関係であると宣誓したことを証明する制度です。2人に未成年の子どもがいる場合は、ファミリーシップ関係も宣誓できます。

この制度は、婚姻制度とは異なり法律上の効力（相続・税金の控除など）はありませんが、周囲からの理解を得られないことによる悩みや生きづらさを、少しでも軽減することを目的としています。



宣誓書受領証明カード



パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

Interview

LGBTQフレンドリー企業に登録された
企業にお話を伺いました



大垣共立銀行

同性パートナーを住宅ローンの連帯
債務者にできるサービスを実施

坂井耳鼻咽喉科

職員全員を対象にした、LGBTQに関
する研修を実施

LGBTQフレンドリー 企業登録制度

LGBTQに配慮した取り組みや
支援を行っている企業を、LGBTQ
フレンドリー企業として登録してい
ます。登録された企業の情報や取り
組み内容を広く周知し、LGBTQに
対する理解と支援の輪が広がること
を目指しています。



LGBTQフレンドリー
企業登録

大垣共立銀行



ローンプラザ春日井
店長 神谷光雄

社員への研修を行う中で、
人は見た目など目に見える
部分だけで判断できるもの
ではないという、多様性へ
の理解が浸透していると感
じています。

そのような中、当社ではお
客さまの声を受け、「宣誓書
受領証明書」をご提示い
ただくことで、パートナーが
連帯債務者となっていただけ
る住宅ローンを取り扱ってい
ます。

お客さまの人生の大事な局
面で寄り添えるようなサービ
スの提供を目指していますの
で、お気軽に相談していただ
けると思います。皆さまを幸
せに繋げる仕事をしている身
として、市と共に「幸せを実
感できるまちづくり」をして
いきたいと思っています。

坂井耳鼻咽喉科



院長 坂井邦充

当院では、院内研修として
月に1回講師の方をお呼びし
て研修を実施しており、その
内の一つとして、LGBTQ
に関する研修を取り入れてい
ます。

この研修を実施したこと
で、多くの方が性のあり方に
関する悩みを持っていること
を知り、患者さんへの普段の
対応においても、性別にとら
われない表現をするよう意識
するようになりました。

今後は、定期的な院内研修
を継続していきたいと考えて
います。その中で、スタッフ
全員の知識を深めながら、社
会貢献の一環としてこの取り
組みを周りに広め、性に対す
る理解も広めていけたらと
思っています。



かすがい男女共同参画市民フォーラム

～多様な性、多様な家族、多様な生き方～



市民フォーラム

とき：11月20日（日）午後1時～3時30分（午後0時30分から受け付け）

場所：レディヤンかすがい 定員：200人（抽選）

内容：第1部 講演会「パパは女子高生だった～最高裁で逆転勝訴してつかんだ家族のカタチ～」

講師：Like myself 代表・前田良

第2部 フォーラムディスカッション「多様な性を認め合う社会の実現のために」

コーディネーター：中京大学教授・風間孝

登壇者：Like myself 代表・前田良、

NPO 法人 ASTA 共同代表・松岡成子

申し込み：11月7日（月）〈必着〉まで

※詳しくは、市ホームページ（右上のQRコード）をご覧ください。



前田良



風間孝



松岡成子